

科目名		解剖学論文指導	
科目責任者		本田 岳夫 (第1解剖学 教授)	
開講時期: 3～4年次		単位数: 6 単位	
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 種々の形態学的手法を用いて得られた研究結果を論文としてまとめて、人体の構造と機能を総合的に理解する。 行動目標 (SBOs) 1) 人体解剖学に関するテーマを見出すことができる。 2) 人体構造の解析手法についての意義を見出すことができる。 3) 人体構造の解析手法についての問題点を見出すことができる。 4) 自分のテーマが人体の構造と機能の解明に果たす意義を見出すことができる。 5) 自分のテーマの意義を論理的に記述することができる。 6) 研究の対象、および用いた方法を簡潔に記述することができる。 7) 解析結果を論理的に明瞭に記述することができる。 8) 得られた結果を統計学的手法により適切に考察することができる。 9) 得られた結果を過去の研究結果との関連で考察し、記述することができる。 10) 得られた研究結果の今後の展望を記述することができる。			
● 評価方法	検討会での討論(30%)・発表(30%)・レポート等(40%)で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		